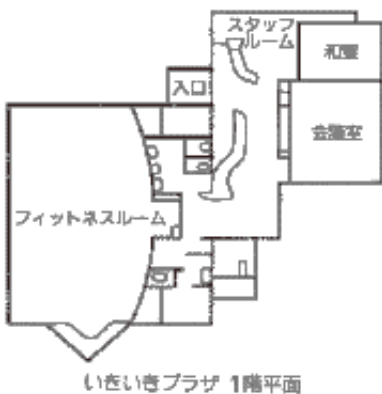
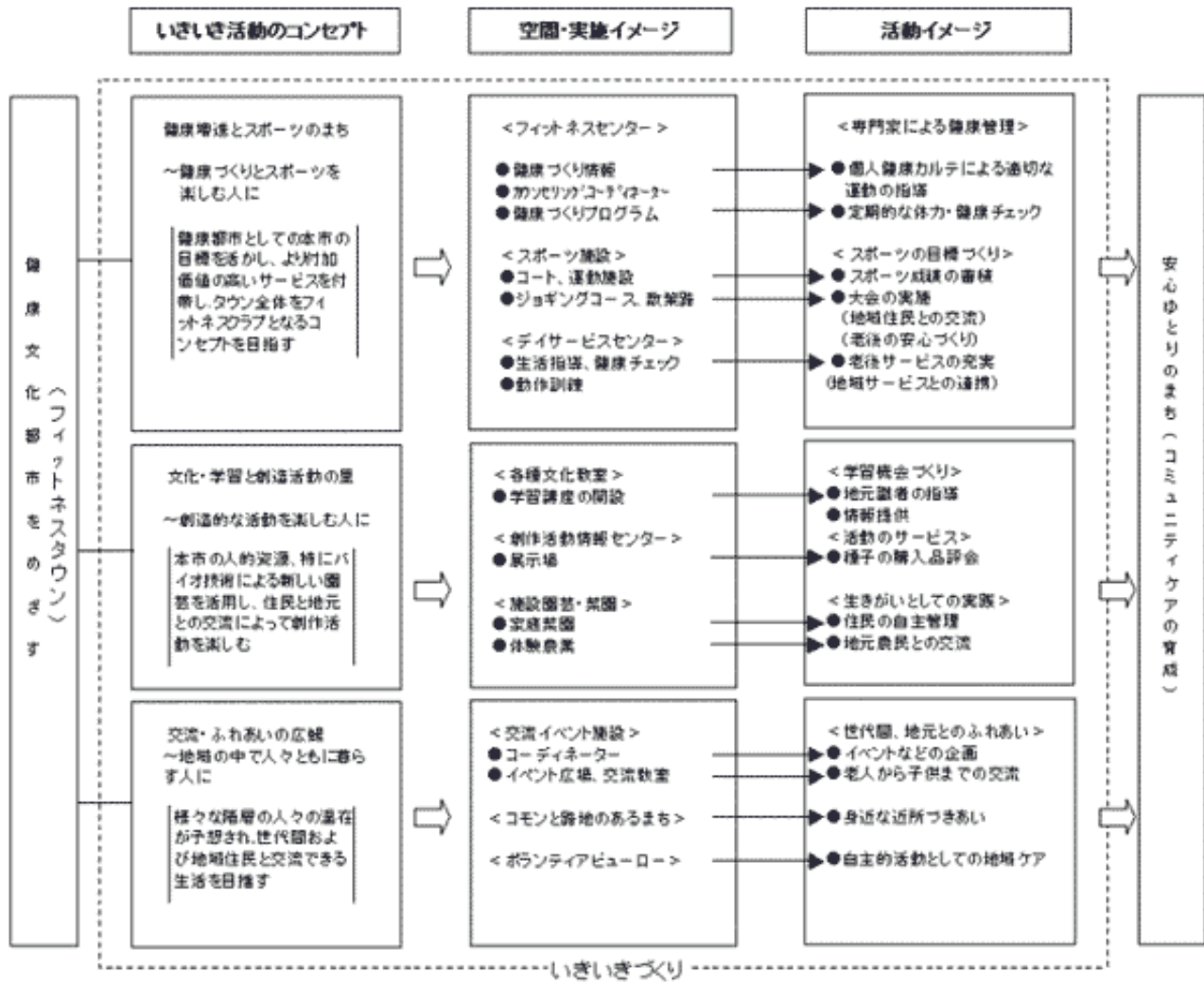


■ いきいきタウン大府事業計画（生涯学習の村計画）



◆ 計画内容

■ 愛知県では、来るべく高齢化社会を見据えて、とくに向老期から高齢期にわたり、人々が地域社会の中で安心して、かつ、生きがいをもって快適に暮らすための住宅地のあり方とそのガイドラインを取りまとめるため、1987年度に「いきいきシルバー居住計画」調査を実施した。「いきいきタウン大府」は、この調査に基づいて実施された計画である。「いきいきタウン大府」では、人生80年時代の自由時間の増大や、生活意識の多様化の中での生涯生活設計として提案する「生涯学習」のあり方と、これらを付加価値として提案され新しいライフスタイルを育てつつ、いっそう魅力的な住宅地構成を図る計画として、以下の4つのコンセプトによって構成される。

①健康増進とスポーツのまち

②文化・学習と創造活動の里「いきいきづくり」

③交流・ふれあいの広場

④安心とゆとりのまち「あんしんづくり」

いきいきタウン大府ではこれらのコンセプトを実現するため、「いきいきプラザ」と「いきいきコーディネーター」を計画し、地域と連携した活動、世代間ミックスかつコミュニティ型の住宅地構成、高齢者に安全安心できるまちづくりを目指して整備した。これらの整備により居住者のいきいき活動やコミュニティへの参画の拠り所ときっかけを用意した。タウンでは徐々に入居が始まっており、これらをきっかけに高齢社会のいきがいのある住宅地となるよう見守っていきたい。

